

令和6年度 とやま新時代創造創造プロジェクト学習推進事業
実施報告書【学校課題実践校用】

学校番号	40
学校名	富山県立富山視覚総合支援学校

学校の現状と課題	本校専攻科理療科生は、本校を卒業後、あん摩・マッサージ・指圧師、はり師・きゅう師として理療の現場ですぐに活躍できるように、臨床能力の向上が課題となっている。
テーマ(特色)	校外での臨床実習の充実
設定した「テーマ」の達成状況	校外の事業所で様々な職種や年齢層の方を対象とした臨床実習を行った。また、臨床実習での学びをフィードバックすることで、校内での理療に関する学習の充実を図ることができた。
実施内容 (具体的に記入する)	校外の事業所へ出掛け、教員の指導の下、様々な職種の幅広い年齢層の方に対して問診やあん摩等の施術を年8回行った。また、県内で施術所を開業している卒業生を招へいし、実技指導を受けた。
取組による成果(プロジェクト学習推進の観点から)	これまで対象としたことのない年齢層の患者の訴えに対して、症状の軽減を図れるよう、授業の中で学習した理療に関する知識・技能を総動員して取り組む機会となった。また、校内で定期的に施術をしている患者とは異なり、校外での臨床実習では初診での対応が求められるため、見立てに応じた臨機応変な施術や接遇の仕方を学ぶことができた。
対象者(学年・人数など)	高等部専攻科理療科3年(2名)
実施計画	4月
	5月
	6月
	7月
	8月
	9月
	10月
	11月
	12月
	1月
	2月
	3月